三八七二番

我(わ)が門(かど)の　榎(え)の実(み)もり食(は)む　百(もも)ち鳥(とり)　千鳥(ちとり)は来(く)れ
ど　君(きみ)そ来(き)まさぬ

三八七三番

我(わ)が門(かど)に　千鳥(ちとり)しば鳴(な)く　起(お)きよ起(お)きよ　我(わ)が一(ひと)
夜夫(よづま)　人(ひと)に知(し)らゆな

三八七四番

射(い)ゆ鹿(しし)を　認(つな)ぐ川辺(かはへ)の　にこ草(ぐさ)の　身(み)の若(わか)かへに
さ寝(ね)し児(こ)らはも